# <u>令和8年度</u> 東海村奨学生(修学資金・入学準備金)募集要項

東海村では向学心旺盛でありながら経済的理由によって修学が困難な方に, 奨学金を貸与しています。

令和8年度奨学生(修学資金・入学準備金)を募集します。 なお,修学資金・入学準備金の出願は併願可能となっております。 募集期間:令和7年12月10日(水)~令和8年1月23日(金)

<問い合わせ先>

東海村教育委員会 学校教育課 企画総務担当

〒 3 1 9 − 1 1 9 2

茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

電話 029-282-1711 (代表)

FAX 029-282-7944

E-Mail kyouiku@vill.tokai.ibaraki.jp

#### はじめに

東海村奨学金制度は住民の方からの寄付を基に昭和55年から始まりました。 現在では、多くの寄付金や皆さんの先輩方が返還してきたお金が東海村奨学金 制度を支えています。

皆さんが今後返還していくお金も,東海村奨学金制度の支えとなり,未来の後輩たちに受け継がれていきます。

奨学金は学生の方本人に貸与されます。このことを理解し、勉学に励み、有 効に奨学金を活用してください。

#### 1 出願資格

以下の要件をすべて満たしている方

- (1) 東海村に1年以上住所を有する方の子(養子を含む)
- (2) 経済的な理由によって修学困難な方(収入基準があります) ※本要項7頁からの東海村奨学生選考基準を御覧ください。
- (3) 学業成績が優秀で向学心旺盛な方(成績基準があります) ※本要項7頁からの東海村奨学生選考基準を御覧ください。
- (4) 学校教育法に規定する以下のアからエまでのいずれかの学校に入学を予定する 方・在学する方(修学資金についてのみ在学中の方も対象)
  - ※ 志望校の受験・合格が未確定の方でもお申込みいただけます。
  - ア 高等学校(入学準備金については私立のみ対象) (中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)
  - イ 高等専門学校
  - ウ 専修学校(高等課程・専門課程)
  - エ 大学 (短期大学及び大学院を含む。)

#### 2 募集人員、貸与額及び貸与時期

修学資金,入学準備金ともに,東海村奨学基金の運用の範囲内での貸与になります。募集人員は目安ですが,応募者が多数となった場合は,成績基準や収入基準を基にした順位付けを行い,選考を行います。

## 【修学資金】

学校の種別		貸与月額	募集 人員	貸与時期
	国公立	25,000円		
高等学校	私立	35,000円	5名程度	令和8年4月から在学する学校の
	第1~3学年	25,000円		正規の修業期間(令和8年4月間点で1学年以外の学年の方は、発
高等専門学校	第4学年以上	40,000円		修業期間)において3ヶ月ごとに
W. W. III.	高等課程	35,000円	ti da da	貸与。
専修学校	専門課程	40,000円	15名程度	(貸与月:6月・9月・12月・3
大学		40,000円		月)

# 【入学準備金】

以下の貸与額を限度とし、希望する金額を1万円単位で貸与します。

学校の	り種別	貸与額	貸与額募集人員	
-t- (% No. 1 I	国公立	_		令和8年3月(一括
高等学校	私立	300,000円以內 若干名		貸与,入学決定時期
高等専門学校		300,000円以内		によっては遅れる場
-t- /f- )/,	高等課程	300,000円以内		合があります)
専修学校	専門課程	500,000円以内		
1 24	国公立	300,000円以内	10名程度	
大学	私立	500,000円以内		

#### 3 出願期間

令和7年12月10日(水)から令和8年1月23日(金)まで ※土・日曜日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)を除く。 ※受付時間は、午前8時30分~正午、午後1時~午後5時15分。

#### 4 面接

出願時に出願者との面接を行います。<u>事前に出願の日時を学校教育課企画総務担当</u> (TEL 029-282-1711 内線1422)まで御連絡ください。

#### 5 出願手続

出願者は、奨学生願書に必要事項を記入のうえ、本要項3・4頁「6出願書類」に 記載する必要関係書類を添付して、学校教育課に出願者本人が持参し提出してくださ い(郵送不可)。

#### 6 出願書類

## 【修学資金出願者(全員必須)】

# □【奨学生願書(修学資金)】 様式第1号(その1)

#### 確認点(詳しくは10頁の記入例を御覧ください)

・<u>必ず出願者本人が記載してください。</u> 但し,<u>連帯保証人記載箇所のみ</u>,連帯保証人(5頁参照)が記載してください。

# 全員必須

- ・貸与希望理由の欄には、必ず「①家庭事情や経済的な状況」、「②その学校に進学したい理由・将来の展望等」の両方を記入してください。
- ・住所は住民票上の住所を記載し、実際の居住場所が異なる場合には、括弧書きで実際に居住している住所を併記してください。

# □【奨学生推薦調書(修学資金)】 様式第2号(その1)

・<u>現在の在学校(既に卒業された方は出身校)</u>に別紙「奨学生推薦調書の記入について」を提出 し、作成してもらってください。

#### 【入学準備金出願者(全員必須)】

## □【奨学生願書】 様式第1号(その2)

#### 確認点 (詳しくは11頁の記入例を御覧ください)

全員必

・<u>必ず出願者本人が記載してください。</u> 但し,連帯保証人記載箇所のみ,連帯保証人(5頁参照)が記載してください。

- ・貸与希望理由の欄には、必ず「①家庭事情や経済的な状況」、「②その学校に進学したい理由・将来の展望等」の両方を記入してください。
- ・住所は住民票上の住所を記載し、実際の居住場所が異なる場合には、括弧書きで実際に居住している住所を併記してください。

# □【奨学生推薦調書】 様式第2号(その2)

・<u>現在の在学校(既に卒業された方は出身校)</u>に別紙「奨学生推薦調書の記入について」を提出 し、作成してもらってください。

※修学資金・入学準備金併願の方は、それぞれの奨学生願書・奨学生推薦調書を提出してください。

# 【修学資金出願者・入学準備金出願者共通 (該当者のみ)】

高校	□【在学証明書】(出願者本人分)
高校生以上 必須	・高校生以上の出願者は現在の在学校の証明書を提出してください。
入上学	□入学校の合格通知
している方 とでいる方	・既に入学校が確定している方は入学校の合格通知書を提出してください。
未入確学	□別紙1 入学予定校一覧
未確定の方	・入学校が未確定の方は、必要事項を記入し、別紙1 入学予定校一覧を提出してください。一覧に記載のない学校に入学した場合、奨学金の貸与は認められません。

	条件	【必要な書類】
	□ <b>高校生以上の就学者</b> がいる世帯 (出願者本人を除く)	【在学証明書または学生証の写し】
l.	□ 障がい者のいる世帯	【障がい者手帳等の写し】
該当する方のみ提出	□ <b>長期療養者</b> のいる世帯	【療養のために特別な支出をしている年間金 額が確認できる書類】 (領収書等の写し)
え 方 の	□ <b>主たる家計支持者<mark>※2</mark>が別居している</b> 世帯(単身赴任等)	【別居のため支出している住居費等の年間金額が確認できる書類】 (領収書等の写し)
の み 提	□ <b>火災・風水害・盗難等の被害</b> を受けた 世帯	【将来長期に渡って支出増・減になると分か る年間金額が確認できる書類】
	□ 主たる家計支持者が,現在村外に住所 を有する世帯	【主たる家計支持者が現在居住している 市区町村の住民票】
(特別控除 ※1	<ul><li>□ 主たる家計支持者及び連帯保証人が, 令和7年1月1日現在で村外に住所を 有していた世帯</li></ul>	【居住していた市区町村の令和7年度所得証 明書等】
	□ 主たる家計支持者及び連帯保証人の収入が、令和6年と令和7年で著しく異なる世帯	- 【会和7年分の収入会額が確認できる書類】
関係書類)	□ 主たる家計支持者及び連帯保証人が, <b>恩給,遺族年金,扶助料(生活保護費等),障がい年金,傷病手当金等を受</b> <b>給</b> している世帯	【令和6年分(年額)の証明書類】
	□ 出願者や連帯保証人と同住所に居住しており、住民票上、別世帯となっている者がいる世帯(住民票が別になっている同居の祖父母や、兄弟世帯など)	【同意書】(指定様式)

- ※1 総所得金額の計算に関わります。詳しくは要項8頁,9頁を御覧ください。※2 本人の父母またはこれに代わって家計を支えている方。
- ※修学資金・入学準備金併願の方は上記の在学証明書・特別控除関係書類については
  - 1部提出してください。

#### 7 連帯保証人

奨学金の貸与を受けようとする方は、連帯保証人(原則として村内に住所を有する方)を1名たてることが必要です。連帯保証人は、独立の生計を営む成年者(貸与を受けようとする方が未成年者の場合は、その方の法定代理人(親権者等)で、かつ、独立の生計を営む成年者)であり、連帯して修学資金の返還義務を負うことができる方となります。

※連帯保証人は、民法上「催告の抗弁権」「検索の抗弁権」は認められず、債務者 (出願者)と同等の立場で債務を負うことになります。

#### 8 奨学生の決定及び貸与までの流れ

- ① 東海村奨学生選考委員会の選考を経て奨学生を決定し、本人に通知します。本年度は3月上旬を予定しています。
- ② 誓約書,合格証明書(奨学金に係る学校に入学していない学生)等を提出していただきます。
- ③ 入学準備金奨学生の決定者には入学する日までに、学校の種別に応じた入学準備金を一括で貸与します。
  - ※ 入学の決定時期や書類の提出状況次第で入学後の貸与となる場合がありますので、 予め御承知ください。
- ④ 入学初年度の奨学生は在学証明書を4月末までに提出していただきます。
- ⑤ 修学資金奨学生の決定者には学校の種別に応じた修学資金を3ヶ月ごとに貸与します。(貸与月:6月・9月・12月・3月)

#### 9 貸与後の届出

- ・ 入学初年度を除く奨学生は、毎年4月末日までに、前年度の学業成績表を提出していただきます。
- ・ 転学・休学・復学・退学した場合には届出が必要となりますので、学校教育課ま で必ず御連絡ください。

#### 10 奨学金の返還

- (1) 奨学金は、無利息で、奨学金に係る学校を卒業した日から1年を経過した日の属する月の翌月(例:3月31日卒業なら翌年の4月)から10年以内に、月払、半年賦又は年賦のいずれかにより、全額を返還していただきます(退学したとき、親権者等が村外へ転出したとき、その他貸与することが不適当と認められ貸与廃止となった場合は当該事実が発生した月の翌月から5年以内に全額返還となります)。全額又は一部の繰り上げ返還も可能です。
  - ※貸与廃止については、本要項6頁「11 貸与の廃止」を御確認ください。

#### (2) 返還猶予

進学、疾病その他特別の事由により返還が困難な場合は、必要な届出を行い、相当の期間の返還猶予を受けられる場合があります。

#### (3) 返還免除

貸与を受けた者が, 死亡又は心身障害のため労働能力を喪失した場合は, 必要な 届出を行い、返還未済額の全部又は一部の返還免除を受けられる場合があります。

#### 11 貸与の廃止

奨学生が下記のいずれかに該当すると認められたときは、貸与期間中においても, 奨学金の貸与が廃止となります。

- ・ 親権者等が村外へ転出したとき ・ 重い疾病などのため成業の見込みがないとき
- ・ 学業成績又は操行が不良となったとき ・ 入学しなかったとき

退学したとき

- ・ 貸与を辞退したとき
- 貸与を必要としない理由が生じたとき ・ その他、貸与することが不適当と認められるとき
- ※ 休学したときは一時的に貸与停止となりますが、復学し、希望する場合は貸与を受 けることができます。

# 東海村獎学生選考基準

#### 1 人物について

- (1) 学習活動その他生活の全般を通じて、態度・行動が生徒・学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがあること。
- (2) 奨学金の返還について十分な責任感があると認められること。

#### 2 学力について

- (1) 高等学校, 高等専門学校, 専修学校高等課程に入学を予定する方 中学校における第2学年末, 第3学年1学期及び2学期の学習成績の評定を全履 修教科について平均した値が3.2以上であること。
- (2) 大学 (短期大学を含む), 専修学校専門課程に入学を予定する方 高等学校における第2学年末, 第3学年1学期及び2学期の学習成績の評定を全 履修教科について平均した値が3.0以上であること。
- (3) 大学院に入学を予定する方

大学における第3学年末,第4学年前期の学習成績の評定を全履修教科について 平均した値が3.0以上であること。

- (4) 高等学校,高等専門学校,専修学校(高等課程・専門課程),大学(短期大学及び大学院を含む)の第1学年に在学する方【修学資金出願者のみ対象】 出願時に在学する学校において,出願する年度の1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.0以上であること。
- (5) 高等学校, 高等専門学校, 専修学校(高等課程・専門課程), 大学(短期大学及び大学院を含む)の第2学年以上に在学する方【修学資金出願者のみ対象】 出願時に在学する学校において, 前年度の学年末, 出願する年度の1学期及び2 学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.0以上であること。
  - (注1) 出身校を既に卒業している方は、その学校における最終2か年の学年末成績を用いること。
  - (注2) 履修教科の評定は5・4・3・2・1の5段階法によることとし,5段階 法によらない評定については,5段階に換算して評定すること。(大学等 においては,優・良・可,A・B・Cをそれぞれ4・3・2とするこ と。)
  - (注3)2学期制の場合は、「1学期及び2学期」を「前期」と読み替えること。

#### 3 家計について

出願者と生計を同一にする世帯の令和6年分の総所得金額が別表第1の収入基準額 以下であること。

総所得金額とは、その世帯の金銭・物品などの1年間の総収入金額から必要経費を 控除(給与所得にあっては別表第2により所得金額を算定)し、さらに別表第3の特 別控除額を控除した残りの金額をいう。

別表第1 総所得金額基準表

	基	準 額	
世帯人員	<ul><li>(A)</li><li>高 等 学 校</li><li>高専(1~3年)</li><li>専修学校高等課程</li></ul>	<ul><li>(B)</li><li>高専(4年以上)</li><li>専修学校専門課程</li><li>大 学</li></ul>	備考
1 人	103万円	139万円	世帯人員が7人を越える場合は、
2 人	165万円	198万円	1人増すごとに、 <b>(A</b> )にあっては
3 人	190万円	2 1 2 万円	1 1 万円, <b>B</b> )にあっては 1 2 万円
4 人	206万円	229万円	を、それぞれ世帯人員7人の収入
5 人	221万円	239万円	基準額に加算する
6 人	234万円 250万円		
7 人	246万円	262万円	

#### 別表第2 給与等所得の算定

俸給・給与・賃金・事業主報酬・役員報酬・歳費・賞与及び専従者給与(専従者控除も含む。)並びにこれらの性質を有する給与等(年金(恩給・老齢年金・遺族年金・障がい年金を含む)並びに扶助料・傷病手当金等を含む。)の収入金額(源泉徴収票等にいう支払金額)を基にして、次の計算式によって得た金額を所得金額とする。

区	分	計	算	式
収入金額が400万円	までのもの	収入金額×0.	8 - 2 1	4万円=所得金額
収入金額が400万円 円までのもの	日を超え781万	収入金額×0.	7 - 1 7	4万円=所得金額
収入金額が781万円	を超えるもの	収入金額-40	08万円=	所得金額

- (注) 1 給与所得者が複数いる場合は、各人ごとに所得金額を算出する。
  - 2 同一人で、2つ以上の収入があって、いずれも給与所得の場合は、収入金額を合算して所得金額を算出する。
  - 3 収入金額及び所得金額は、万円未満を切り捨て適用する。

別表第3 特別控除額表

	特別の事情	特	別	控除	額		
1	母子・父子世帯であること。				99万円		
	就学者のいる世帯であること。 (児童・生徒・学生1人につき)	小学校			3 1 万円		
		中学校			46万円		
				自宅通学	自宅外通学		
		高等学校	国公立	39万円	69万円		
		同守子仪	私 立	8 8	1 1 8		
		高等専門 学校	国公立	3 9	6 9		
		(1~3年)	私 立	8 8	1 1 8		
2		高等専門 学校	国公立	4 3	7 2		
		(4年~)	私立	8 7	1 1 6		
		専修学校	国公立	3 9	6 9		
		高等課程	私 立	8 8	1 1 8		
		専修学校	国公立	3 6	8 1		
		専門課程	私立	102	1 4 7		
		大 学	国公立	7 4	1 2 1		
		, ,	私 立	1 3 3	180		
3	障がい者のいる世帯である こと。	障がい者	1人につき		99万円		
4	長期療養者のいる世帯であること。	療養のた 年間金額		特別な支出を	している		
5	主たる家計支持者が別居して いる世帯であること。	別居のため支出している年間金額。 ただし,71万円を限度とする。					
6	火災,風水害,盗難等の被害 を受けた世帯であること。	生活費を 畑・店舗	得るための i等)に被害 出増又は収	かに必要な資産の基本的な生産 の基本的な生産 をがあって、こ 以入減になる	産手段(田・ 将来長期にわ		

(注)特別控除については、各々の所得金額を算出し、合計したのち控除する。 4~6の金額は、万円未満を切り捨て適用する。

# 修学資金願書記入例

(連帯保証人記載部分を除き、奨学生本人が記載してください。)

<b>惊</b> 八	第1号(その1	)(第2条	対係)					
		奨	学 生 願	書(	修学	: 資 金	)	
ふ氏	り が な 名	とうかい たろう 東海 太郎		生生	手月日 <sub>斗</sub>	区成〇年		○日
住	所	東海村東	海三丁目	7番1号				7年別を記入。
本	籍	東海村東	海三丁目		未確定の場 のとおり			
	学する (卒業 た) 学校名	○○高等学		し,「入学 出。一覧 に入学し		ない学校	3月	卒業見込 卒業
入学	学を予定する 校 名	〇〇大学				<u>tん。</u> 令和:	12年	
	氏	名	続柄	年齢	職	業(学校		生本人を含む世帯の を書いてください。
	東海 一郎	ß	父	5 0	〇〇株式	大会社		
	東海 花	7-	母	5 0	○○銀行	う (パート	)	
家族	東海 花江	Ľ	姉	2 0	〇〇大学	差		自宅外通学
次の状	東海 太良	Ŋ	本人	1 8	〇〇高等	等学校		自宅通学
況	東海 次良	ß	祖父	8 0	無職	か,自宅を	外通学	て、自宅通学 かを記入。
貸与希望理	費・生活費 ②将来は教師:	<ul><li>医療費等の</li><li>を目指して</li></ul>	り出費が大	きく, 現料	犬では授業	料の支払が	困難で	台療中であり, 学 す。 いて勉強したいと
由 以 東	考えていま 上記2点から, 以上のとおり記 取海村奨学生と また, 東海村奨!	修学資金の 載に相違は して奨学金	ありません (修学資金	·。 :) の貸与を	①家庭 ②その 等につ	会望理由には 選事情や経済 の学校に入会 いて、詳細	斉的な場	犬況 1理由・将来の展望 してください。
額,	納税状況及び	住民票につい	いて、東海	村教育委員	員会が調査	することに	同意し	ます。
	○年 ○	月 〇日	一白身が貳	<b>本</b>	人	ふりがな		東海三丁目7番1号 い たろう 太郎
i i		3してくだ <sup>さ</sup>	~~~~~	連		ふりがな	とうか 東海 柄 父	東海三丁目7番1号 い いちろう 一郎 2-1711

#### 入学準備金願書記入例

(連帯保証人記載部分を除き、奨学生本人が記載してください。)

		罗	き 学 生	上 願 書	(入学	生準備金	)	
ふ り 氏	が な 名	東海 太郎			生年	住民票上	の住所を記入	. ОЯ
住	所	東海村東海	三丁目	17番1	号			
本	籍	東海村東海	三丁目	人字	校か未催り	定の場合は		
在学するした)		○○高等学	校	学予	定校一覧」	」と記入し □を提出。 の両方の貸	0.11	<b>卒業見込・卒業</b>
入学を予 学 校		○○大学(	国立)	望額	を記入し <sup>7</sup>	てください	。 8年 令和12年	4月入学予定3月卒業予定
入 学 準 与 希	備 金貸 望 額	国公立	金3	00,	0 0 0 円	私立	金 4	00,000円
	氏	名		続柄	年齢	職		1頁の限度額以内で
	東海	一郎		父	5 0	○○株式	V 71	する金額を1万円単 入してください。
	東海	花子		母	5 0	○○銀行	(パート)	
家 族	東海	花江		姉	2 0	〇〇大学		自宅外通学
家族の状況	東海	太郎		本人	1 8	○○高等	学校	自宅通学
況	東海	次郎		祖父	8 0	無職		
上本人を含 E書いてく							宅外通学	ついて,自宅通学か, かを記入。 学後の状況を記入。
東海村また、	学費 ②将来は 上記2月 上記2月 とおり記述 受学生と 東海村奨	・生活費・医療は教師を目指しまれています。 入学院 はは 違はあい 大学 して 奨学金 (ア	要 要 要 要 要 は は は は は は は は は は は は は	D出費がの り、貸与を し。 備金)の に当たり。	大きく, ザ ためには( 希望します 貸与を受け 連帯保証	記状では入与 〇〇大学へ: 貸与 1たい 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	学金の支払が压進学し、教育 希望理由には を事情や経済 の学校に入学 のいて、詳細	について勉強した  は  らいな状況  らいますが、
	○年 (本人及 入し,	正氏票にうい ○月 ○日 び連帯保証人 署名してくだ 会教育長	ご自身		本連帯保	人 住 ふ 氏 住 ふ 氏 住 ふ 氏 本 人	がな とうか 名 東海 所 東海村 がな とうか	東海三丁目7番1号 い たろう 太郎 東海三丁目7番1号 い いちろう 一郎

様式第1号	(その1)	(第2条関係)

	新 I	奨 .	学生願	書(	修生	学 資	金	)			
ふ氏	り が な 名			生	年月日			年	J	Ħ	目
住	所										
本	籍										
	学する(卒業 た) 学 校 名						年	月	卒業人	見込・	卒業
入 <sup>2</sup> 学	学を予定する 校 名							年 年	月月	入学 卒業	予定 予定
	氏	名	続柄	年齢	職	業	(学校	名)	備		考
家族の状況											
Ī	以上のとおり記東海村奨学生と	して奨学金	(修学資金	)の貸与							
	また,東海村奨 納税状況及び			•						る者の	収入金
	年月			本		住ふ氏住ふ氏	が が 名 所な 名 所な 名 続 名 続 名 続 名 続 名 続 名 続 名 続 る 続 た る 続 た る た る た る た る た る た る た る				

#### 様式第1号(その2)(第2条関係)

		岁	受学生願書	(入学	上 準 備 金	)				
ふ氏	り が な 名			生生	手月日	年	月 日			
住	所			<b>I</b>						
本	籍									
	する(卒業 :) 学校名					年月	卒業見込・卒業			
	を予定する 校 名					年 月 年 月	入学予定 卒業予定			
入 学 与	<ul><li>準備金貸</li><li>希望額</li></ul>	国公立	金	円	私立	金	円			
	氏	名	続柄	年齢	職	業(学校名)	備考			
家族										
家族の状況										
代										
貸与希望理由										
以東ま	由 以上のとおり記載に相違はありません。 東海村奨学生として奨学金(入学準備金)の貸与を受けたいので、承認願います。 また、東海村奨学生としての出願に当たり、連帯保証人及び出願者と生計を共にする者の収入金 額、納税状況及び住民票について、東海村教育委員会が調査することに同意します。									
	年	月 日		本	人住	所 がな				
	海村教育委員:	^ */	様	連帯保	氏 証人 住 ふり 氏 本人	かな 名 所 がな 名 との続柄 活番号				

# 同 意 書

出願者	住所
	氏名
連帯保証人	住所
	氏名
	連絡先

私は、上記の者の奨学生出願にあたり、世帯員の収入金額、納税状況及び 住民票について、東海村教育委員会が調査することに同意します。

なお, 記載された事項に関しては, 虚偽がないことを誓約いたします。

令和 年 月 日

 同意者
 住所

 氏名
 生年月日
 年 月 日

 連絡先
 ( )

- ※本書は、同意するご本人が自書してください。
- ※同意書の偽造は、私文書偽造罪にあたり、刑事罰の対象となります。 (刑法159条, 161条)

# 入学予定校一覧

入学校が未確定の方は、全ての入学予定校を第一志望校から順に記載 し、自宅通学・自宅外通学及び国公立・私立どちらかに丸を付けてくだ さい。

入学予定校一覧に記載のない学校に入学した場合, 奨学金の貸与は認められません。

	入学を予定する学校名	自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
1		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
2		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
3		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
4		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
5		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
6		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
7		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
8		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
9		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立
10		自宅通学・自宅外通学	国公立・私立